



# The Y's Men's Club Of Kyoto-Capital

# 2005 12

## Bulletin

2005. 12. 1. 発行  
第23巻 第6号 通巻269号

(CLUB OFFICE)  
京都 Y M C A  
〒604-8101 京都市中京区三条橋通東角  
電話 (075) 231-4388

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 28 Sep. 1983

クラブ主題

## 思いやる気持ち

国際主題 「求めるワイズから 行動するワイズへ」 "Be Y'smen in Deed not Y'smen in Need" Benson Wabula (ケニア)

アジア主題 「行動するリーダーになろう」 "Lead by your own Action." Janet Siew (シンガポール)

西日本区主題 「すすめ、愛と勇気をもって」 "Go Forward with Love and Courage" 佐野文彦 (西日本)

京都部主題 旬 (Shun) 古田 裕和 (京都トッピー)

メネット主題 愛を追い求めなさい! 愛は家庭から、そしてワイズ、地域社会へ 菅原代子 (熊本ひがし)

会長/竹田 博和  
副会長/石倉 尚  
田中 雅博  
書記/藤本 純夫  
会計/菅原 綾一



聖句

『だれでも高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。』

(マタイによる福音書 第23章12節)



## 自分達のための会員増強

EMC 委員長 堀 一行

1992年、森田恵三日本区理事(京都ウエスト)の時に、ワイズメンズクラブの日本区(その当時は日本全国が1つのREGIONであった)で「日本区6000宣言」なるものが出され、その運動が強力に推進された時期がありました。当時3,000名の会員をワイズ創立75周年(1997年)をむかえる時に倍増の6,000名にしようという増強目標がたてられたわけでありました。当時バブル経済も終焉をむかえていたとはいえ、まだその影響も少々残っており、努力すれば何とかかなるのではないかとみんな真剣に考えていた時期がありました。一時的には増強の方向へむいた時もありましたが、その後1998年に日本区が東西に分かれることとなりその「日本区6000運動」もたち消えになってしまいました。

以来7年間、東西日本区共増強は遅遅として進まず、どちらかといえば、減少傾向にあります。私達のワイズ

メンズクラブも、運動としての使命もさることながら、進化するワイズ運動でなければならないと思っています。そのためにも「数は力」ではありませんが会員の増強と、新陳代謝はどうしても必要なことなのです。今年は5名の増強を至上命題としてスタートした EMC 委員会ですが、現在1名の増強と、2名の候補者という状況です。9月には、全会員に「会員候補者推薦のお願い」を出させていただきましたが、未だ2.3人の会員以外からしか返信がありません。会員一人ひとりが本気で増強をする気にならなければ、今年の目標は達成されないでしょう。クラブにはいつも新鮮な新しい空気を吹き込む必要があります。その努力をし続けなければ、クラブは必ず衰退していくでしょう。私達の周りには、そんなクラブがたくさんあります。そんなクラブにならないよう、自分達のために本気で増強しようではありませんか。

## 西日本区 強調月間

### 12月 EMC - M

会員増強 一人一人が「わたしのゲスト」を誘いましょう。  
例会の持ち方・活動等の工夫をしてみましょう。

橋崎恵子 EMC 事業主任

11  
月  
報  
告



例会出席

在籍者数 27名  
広義会員 1名  
第一例会 23名  
第二例会 22名  
ゲスト 1名  
出席率 100%



BFポイント

切手 0g  
現金 0円  
累計切手 0g  
累計現金 0円  
JWF 0円  
JWF累計 0円  
EF累計 0円



ニコニコ

第一例会 11,000円  
第二例会 8,710円  
累計 127,710円



ファンド

81,952円  
累計 875,539円



献血

献 血 0cc  
成 分 0名  
累 計 0cc  
成分累計 0名



125周年 募 金

第一例会 2,142円  
第二例会 2,192円  
累計 23,298円

—— 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手収集 ——

## 11月第一例会

2005年11月1日(火)

於 ウェスティン都ホテル京都

### ファンドオークション盛上がる!!

岡島 脩雄

臨時総会が開催され竹田会長は議長に勝山さんを指名、次期会長に山田隆之さんを推薦し満場一致で選出されました。

ファンドオークションに先立ち村田ファンド委員長が司会をし、石倉さん、柳さんによる絶妙の裁きでブランデー、焼酎、ワイン、お米、ハロゲンヒーター、ポータブル電子保冷庫、ガス

ファンヒーター等が落札されました。

最後に村田ファンド委員長が落札金額96,000円と発表し、年間目標の800,000円を超えワイズメンズクラブのファンドのトップになりたいと心境を語り閉会しました。



## 11月第二例会

2005年11月15日(火)

於 ウェスティン都ホテル京都

### 煙突が一本もない工業地帯——西陣今昔

田中 雅博

ブッシュ米大統領の入洛に伴い、街中に厳戒態勢が引かれる中、11月の第二例会が始まりました。

本日の例会には新たなメンバーゲストとして、堀さんご紹介の帯屋正隆様をお迎えしました。今期我がクラブは、積極的なメンバー増強の方針

を打ち出しており、委員会報告では堀 EMC 委員長より、「できるだけ早い次期に、できるだけ多くのメンバーゲストをお招きできるよう全員の協力が必要」と力強い呼び掛けがありました。本当に我々全員が、本気になって頑張らなければならないと、改めて思います。

美味しい食事の後、いよいよ本日の講演です。本日の講演は、森ドライバー委員長のご紹介で、写真家の松尾弘子様をお迎えいたしました。松尾様と森さんは古くからのお知り合いで、昔

は毎日のように写真屋さんで会っていたとのことでした。

演題は「西陣今昔」。35年間『西陣グラフ』の編集をされていた松尾様が撮影された昔懐かしい写真を拝見しながら、その当時の西陣の姿をお話いただきました。

私自身、親戚が西陣の真中に住んでいたこともあり、子どもの時、夏休みなどにはずーっとそこに居着いて、毎日のように西陣の街を走り回って遊んでいました。お話の中にも出てきた「千本釈迦堂」などは、絶好の遊び場だったことを思い出しました。そんな縁があっただけで、結婚してからののはじめての居を西陣に構え、機織の音や、狭い路地を忙しそうに行き来する人を見てきました。

昭和40年代、そして昭和の終わりから平成の最初の西陣を見てきた私にとっては、とても懐かしくもあり、また多少自分の年齢を意識させられる機会となりました。

京都を代表する西陣織。その西陣織の街、西陣。「煙突が一本も無い工業地帯。」この言葉が西陣を最もよく表しており、また「死ぬまで食いはぐれないのが西陣の職人である」と言われ、それこそ高齢社会の範となるべき姿であると感じました。

最後は少し時間が足りず急ぎ足のお話になり、とても残念でしたが、何となくほのぼのとした雰囲気を感じられる、そんな例会でした。

## 釜山ベゼルクラブ 京都キャピタルクラブ IBC 交流会

交流委員長 仁科 保雄

全山紅葉にはまだ少し早かったようですが、京都の最高の季節にベゼルクラブの訪問を受ける事となりました。かなり前から準備にかかり、竹田会長並びに田中副会長やIBCにかかわる役員の方々に大変なご協力をいただき、ベゼルメンバー具教天会長をはじめ総勢12名をお迎えすることが出来ました。

このたびの来日には近江兄弟学園にも前日から大きな支援があり、ベゼルクラブの一泊は全てがホームステイをしていただいたようで本当に感謝です。12日に京都駅でメンバーをお迎えし、歓迎会場である駅横の「ぱるるプラザ」に集合し、ここを拠点として市内近くの観光とショッピングに出かけ、それぞれに楽しみを見つけれられたようです。

夜の歓迎会にはキャピタルクラ

ブの多くのメンバー・メネットがご参加いただきまして、歓迎会を盛り上げていただき最後はカラオケも入り、両クラブの声自慢のメンバーで何時終われるのか心配になるほどの盛況でした。

この歓迎会にはYMCA から2名の韓国留学生が通訳として参加してくれました。彼らも招待されたことに「大変うれしかった、ワイズにもこんな楽しいクラブがあるのか、韓国に帰ったらぜひワイズに興味を持ちたい」と感想を漏らしていました。

こののちキャピタルの宿泊者とともに、帰り道にフードショッピングをしながら一泊目のリトリートセンターに向かいました。

秋の京都はどの観光地も車と人で大混雑しますが、今回の企画はできる限り混雑を避け有意義な交流ができることを願い、翌13日には、長岡京に向かい長岡ガラシャ祭りを見学の後サントリービール工場見学を行い、ベゼルクラブの希望で市内に戻って、スーパー銭湯「やまとの湯」につかり一日の汗を流されていました。

夕方、そこから二班に別れてショッピングを楽しみ、再び宿泊先の



YMCAリトリートセンターに向かい、キャピタルクラブのメンバー・メネットによる懇親会を持ち、にぎやかで楽しいひと時を過ごしました。遅い方たちは夜中の3時まで酒を酌み交わし楽しんでおられたようでした。

私たちはYMCAリトリートセンターに宿泊、ベゼルクラブの聖日礼拝は研修棟に十字架を立てて行いました。

なぜこのような企画を立てたのかゆっくりと鄭さん、IBC委員長金さんと話し合い理解して頂きました。ベゼルクラブからは大変好評を得たようです。

帰朝後に金錫伊委員長から電話を頂き、キャピタルクラブの皆さんにお礼とご健康をお祈りする伝言がありました。本当にご協力が難うございました。

交流会・懇親会出席者

竹田会長・田中副会長・石倉・内廣・大石・岡本副委員長・勝山・香山・瀬本・大門・堀・橋本・村田・森・柳・山田(隆)・仁科・山口メネット・堀メネット・柳メネット・内廣メネット・勝山メネット・仁科メネットと仁科でした。

## 国際協力街頭募金

竹田 博和

小雨の降る11月6日、国際協力募金が行われました。キャピタルは恒例の伏見大手筋担当です。少し手違いがあり我々キャピタルメンバーは大幅遅刻。終了間際からの募金活動となりました。このままでは帰れないと山田委員長の発案でメンバーだけ約1時間の残業。おじさん、おばさん（お姉さん？）だけで頑張ったのですが募金の成果の方は…。子供のパワーを見せつけられた一日となりました。



## あなたの第二の人生は？

大石 幸夫

### セカンドライフ実践中 — HP 開設

少し早いと思いましたが、思うところあり1年ほど前より仕事を第一線より退き、第2の人生を楽しむようになりました。最初は毎日退屈するかと心配しましたが正反対で天気の良い日、悪い日いろいろの仕事があり1日がすぐ過ぎます。この新旭町は老人が多いのですが皆さん元気でたくさんの趣味を持っています。それもかなり高度な技量で驚きます。こちらで畑、陶芸、日曜大工、絵とやり始めましたが地元の人が親切に教えてくれます。都会には無くなりつつある近所付き合いがまだあります。今私に出来ることを地元の人に提供し、知らない知恵を頂き、たくさんの方と知り合っただけでセカンドライフを楽しんでいます。

手作りのホームページで日ごろの様子を一部紹介していますので見てください。アドレスは《セカンドライフ大石幸夫》で検索してください。

勝山廣一郎

### 宇宙へ行きたい

幼い頃夜空を見上げて、星、月がきれいだなあと強い印象をもった。

春休みか夏休みの昼にふと空を見上げると、「トンビ」が大きく輪を回して、大空を飛んでいる光景を見ていた。この情景が頭の片隅にありました。

いつしか、飛行機のパイロットとして空を飛び、ロケットで宇宙へ行きたいと思うようになった。

それを実現する為には何をしなければならぬかと、学年が進むにつれ、理解するようになった。

まず、知識、知恵、体力が必要と分かった。自分がそこまでの資質があるかと自問自答した。

今それが叶うなら、大きな夢、第二の人生を歩むでしょう。

## 訃報

東京クラブ 露崎伊三郎さんが11月20日呼吸不全のため79歳で逝去されました。葬儀は11月26日、千代田万世会館で行われました。心からご冥福をお祈りいたします。

露崎さんはワイズ歴45年。1971年～72年には南東部長として活躍、エルマークロウ賞受賞。国際大会、アジア大会など

多く参加。台湾YMCAの為にもご奉仕し、台湾YMCA名誉会員。東京YMCA名誉会員。東京クラブ監事。DBCの交流にも、和服姿のメネットといつも仲良く参加されておられました。

地域では、神田佐久間町三丁目会長として長年活躍されました。

## 「オータムフェスタ 2005」盛会

八木 悠祐



11月13日、YMCA リトリートセンターにてオータムフェスタが開催されました。

天候にも恵まれこの時期としては暖かい中、例年を上回る約320名(うち子供約80名)の皆様に参加いただき賑やかなイベントとなりました。

キャピタルクラブは、飲み物を販売し¥55,700の売上げがありました。中でも本格ドリップコーヒーが大人気で厨房はテンヤワンヤでした。コロッケ、焼きソバ、から揚げ、フランクフルトなど多種多様の屋台もあり、来て頂いたお客様も大変満足いただいたのではないかと思います。子供たちも、ストラックアウトや宝探しなどのイベントに走り回り、大人はカントリーコンサートや佛教大学の皆さんのダンスに見入り、皆さんが楽しんでいただけたオータムフェスタになったと思います。

Yサの皆様、前日入りの皆様本当にお疲れさまでした。

### 西日本区事務所が移転

〒532-0012

大阪市淀川区木川東4-5-2 (株)上野ビル2階

TEL 06-4805-0570 FAX 06-4805-0571

### 大石夫婦の『Fu-Fu展』

柳 早知子

霜月に入っても暖かい秋晴れの11月5日、びわ湖大石邸にて開催されるご夫婦の作品展・『Fu-Fu展』に行ってきました。駅までの送迎もして頂けるとの事で、電車で揺られて一時間。新旭駅に着くと案内の紙を持ったお孫さんに迎えてもらいました。ファミリーの皆さんでご夫婦をサポートされ『Fu-Fu展』を盛り上げていらっしゃる姿がとても微笑ましく映りました。お宅に着くと大石ご夫婦が作られた陶器や水彩画の数々が展示・即売されており、来ておられた沢山の方々には手を取り気に入った物を購入されていました。売り上げの一部はYMCAに寄贈されるとの事でした。併せて開催されたオーストリア民族楽器のチター・プサルター・クロッケンでの演奏会もあり、和やかな雰囲気の中コーヒーやケーキも振舞って頂きました。お二人は交友関係が広く本当に沢山の方が『Fu-Fu展』にいられており、大石ご夫婦のお人柄ゆえだなぁと感じました。大石メネットが、「この沢山のお友達は私達の宝なんです」と嬉しそうに話しておられました。ご夫婦で仲良く趣味に興じながらセカンドライフを満喫されている姿をととても羨ましく思えた一日でした。これからも沢山の傑作を作って又お披露目の作品展をして下さい。次回を楽しみにしています。

聖句の解説 人を受け入れることは、なかなか難しいことです。頭で理解していても、実際の感情とのギャップに悩むことが常です。心を広く持ち、相手の気持ちを心から理解することは、実際には非常に難しいことです。

私たちの日常の中で、頭を低くする事がどれほど出来ているでしょうか。強さを求める傾向があるのではないのでしょうか。真の強さは、一歩下がったところから出てくる事は無いでしょうか。

## HAPPY BIRTHDAY

### メンバー

岡島 脩雄 12. 9

### メネット

大石 博子 12. 8

竹田 倫子 12. 16

山口 重子 12. 28

### コメット

村田 圭伍 12. 30

## HAPPY ANNIVERSARY

岡村 直人・泉 ご夫妻 12. 4

大門 和彦・洋子 ご夫妻 12. 13

## 11月・12月予定抄

12月6日(火) 第1例会 HB/H A

12月20日(火) 役員会

12月23日(祝) クリスマス例会

12月26日(月) 忘年会

1月7日(土) 新年例会

1月17日(火) 第2例会 HB/H A

1月24日(火) 役員会

### 第8回 役員会議事録

2005年11月22日(火)19:00~21:00

ウエスティン都ホテル京都

#### <報告事項>

#### 西日本区

- ・西日本区事務所移転

#### 京都部

- ・次々期京都部部長立候補受付

#### 三役会

- ・各委員会報告 半期分 12月10日提出

#### YMCA

- ・12月16日 会員クリスマス 三条YMCA 午後7:00

- ・12月16日 クリスマスキャロリング

- ・12月17日 ボランティアセミナー

- ・2月25日 チャリティーコンサート

#### <各事業委員会報告>

#### Yサ・ユース

- ・オータムフェスタ報告

#### 地域奉仕

- ・国際協力街頭募金 約9,000円

#### ドライバー

- ・12月第1例会 山本先生

- ・12月第2例会 クリスマス例会

#### ブリテン

- ・ヘッド 堀 EMC 委員長

- ・第1例会 岡島さん

- ・第2例会 田中副会長

#### ファンド

- ・ファンドオークション報告

- ・ファンド報告11月末

#### 交 流

- ・IBC 報告

#### E M C

- ・もう一度本気になってメンバー増強

#### メネット

- ・クリスマス例会でラスク販売

#### クリスマスPT

- ・プログラム変更

#### <審議事項>

- ・平岩さん 11月末で退会

承認

